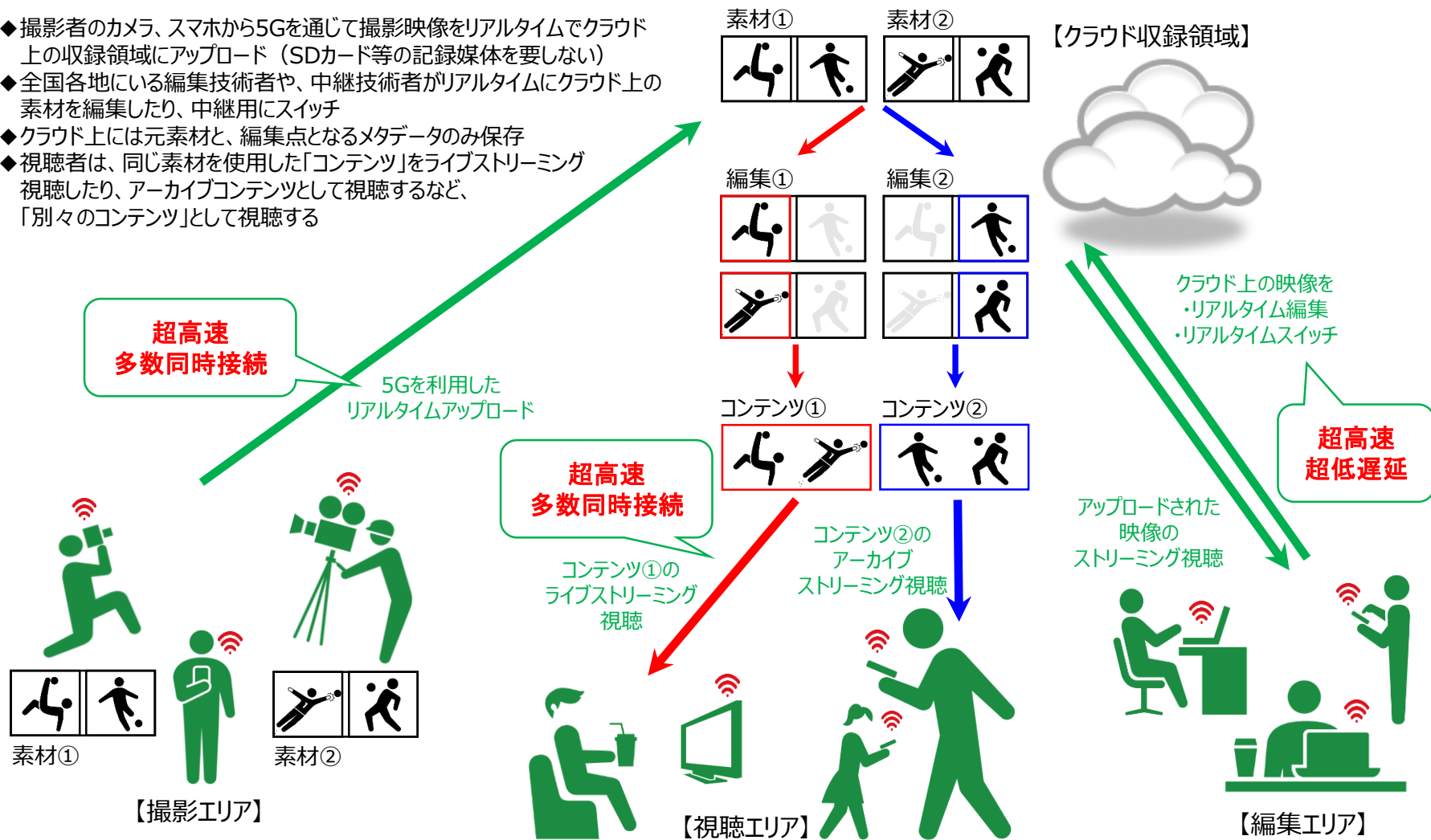


リアルタイムクラウド編集・中継ソリューション

提案者名 (株) 仙台放送技術開発プロジェクト

- ◆ 全国各地のクリエイターがシームレスに参加するリアルタイムクラウド編集・中継ソリューション
- ◆ 撮影した映像を現場から一斉にリアルタイムにクラウド上にアップロードし、アップロードと同時に、全国各地のクリエイターたちがアクセスして、編集や、映像スイッチをしてコンテンツ制作をすることが可能になる。

- ◆ 撮影者のカメラ、スマホから5Gを通じて撮影映像をリアルタイムでクラウド上の収録領域にアップロード（SDカード等の記録媒体を要しない）
- ◆ 全国各地にいる編集技術者や、中継技術者がリアルタイムにクラウド上の素材を編集したり、中継用にスイッチ
- ◆ クラウド上には元素材と、編集点となるメタデータのみ保存
- ◆ 視聴者は、同じ素材を使用した「コンテンツ」をライブストリーミング視聴したり、アーカイブコンテンツとして視聴するなど、「別々のコンテンツ」として視聴する



リアルタイムクラウド編集・中継ソリューション

このソリューションが実現することで、プロユースでは、場所を問わずに技術者がプロジェクトに参加可能となり、「映像編集の即時性」「技術者の確保」「中継コスト削減」に寄与することが考えられ、働き手、働き方の観点からもICTを活用したクラウドワークスのさらなる進展が期待できます。

また、コンシューマユースでは、現在、多くの人たちが撮りっぱなしになっているような思い出の映像資産を、煩雑なやり取りをすることなく、素早く安価に「コンテンツ」として視聴できたり、親たちがスマホで撮っている孫の運動会を、離れて暮らす、おじいちゃんやおばあちゃんがリアルタイムに視聴するようなコンシューマ向けの中継サービスなど、新たなサービスが生まれる可能性を秘めています。

【クラウド収録領域】

